

第42号

2010.9.15

# 福祉だより



秋の田園 沓名 華智

## 目次

- 「流しそうめん・スイカ割り大会」他 .....2
- 災害時、被災者の個別支援に向けて .....3
- 発達障害について .....4
- 共同募金 .....5
- お知らせ、参加者募集 .....6~7
- 心配ごと相談スケジュール他 .....8

# 市民の皆さんと協働で障害のある方と一緒に「流しそうめん・スイカ割り大会」を開催

8月1日(日)、市民の皆さんと社会福祉協議会が協働で、田原デイサービスセンター前駐車場で、障害のある皆さんと「流しそうめん・スイカ割り大会」を開催しました。障害のある方の社会参加へのかけはしになればと、昨年12月にあつみライフランドで「餅つき大会」を実施したところ大変好評でした。今回は会場を田原地区に移し、季節感のある催しとして流しそうめんとスイカ割りを実施いたしました。



流しそうめん、みんなで食べるとおいしいね。

当日は夏真っ盛りの中、総勢60名ほどの方が集まりました。全長12メートルの「特製流しそうめん台」には、市民の方に茹でていただいたそうめんが次々と流されました。皆さん、竹製の流しそうめん台を取り囲み、「おっ来た!来た!」、「やった、つかまえた!」と大興奮。暑さもなんのその、水にかかりながら夢中になって食べていました。



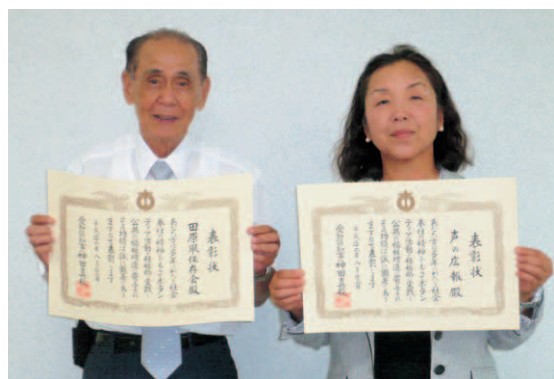
スイカ割り、みごと命中!

同時進行で、ヨーヨー釣りやスイカ割りをを行い、ちびっ子は大はしゃぎ。大人はカラオケコーナーで、ナツメロのオンパレード。あっという間に終わりの時間になってしまいました。

最後に、今回ご協力をいただきました市民の皆さん、またスイカやトマトなどをご寄付いただきました皆さん、どうもありがとうございました。今後も市民の皆さんと一緒に、障害のある方との交流事業を社会福祉協議会として、企画していきます。皆さん、ぜひご参加下さい。

## 県ボランティア活動功労者表彰受賞

8月23日(月)、「田原風保存会」と「声の広報」の両団体が、県庁講堂にて県知事から県ボランティア活動功労者表彰を受賞しました。活動暦は「田原風保存会」が50年、「声の広報」が25年と、長年にわたり田原市の文化や福祉の向上にご活躍されています。活動の楽しみは、人との出会いだそうです。人との出会いを通じて、団体の活動の輪がこれからもますます広がっていきます。



田原風保存会  
会長 松井克雄氏

声の広報  
代表 鈴木千賀子氏

# 災害時、被災者の個別支援に向けて

8月28日(土)6時から、田原市神戸運動公園にて総合防災訓練が実施され、社会福祉協議会は災害ボランティアセンター立上げ訓練を実施しました。

被災現場において、救援を行うボランティアは必要不可欠な存在です。行政は、人命救助やライフラインの確保などが主な役割となりますが、その他の被災者の日常生活への復興については、ボランティアや地域住民の支援が大きな役割を担っています。



ボランティアの受付

実際の災害時に備えて実動訓練を行うことにより、ニーズや情報の伝達、コーディネーター同士の連携等、様々な課題を確認することができ、訓練の大切さを認識した1日となりました。

今後も、こうした訓練で得た課題の解決に向けて、いざという時の混乱が最小限ですむよう、訓練、勉強会を行っていきます。

そのボランティアの方々の受入窓口となるのが、社会福祉協議会やボランティアグループによって運営される「災害ボランティアセンター」です。災害ボランティアセンターの役割は、全国から何百人・何千人と集まってくるボランティアの方々の受入と、ボランティアに手伝ってもらいたい被災者との調整や現地の情報発信などが主なものです。



ボランティア活動の選択

## 子ども会の活動の紹介

平成22年7月31日(土)～8月1日(日)の1泊2日で、毎年恒例の子ども会キャンプが開催されました。6年生の子ども会リーダーを中心に、猛暑の中、総勢90名ほどが、テント設営、飯ごう炊飯、キャンプファイヤーなどの体験活動を行いました。

平成22年8月6日(金)渥美運動公園において、キック・ドッチボール大会が開催され、地区予選を勝ち抜いたチームによって熱戦が繰り広げられました。結果は以下のとおりです。

### キックベースボール

優勝:亀山 2位:保美中・南 3位:堀切 4位:日出・伊良湖



亀山チームの皆さん

### ドッチボール

優勝:向新 2位:江比間 3位:羽根・長沢 4位:夕陽が浜



向新チームの皆さん

・平成23年1月22日、田原市子ども会大会が田原市総合体育館にて開催されます。

# 2年目に入りました！ ～擬似体験から学ぶ 発達障害のある子どもへの支援のあり方～ 田原市内小・中学校 巡回研修

昨年、障害のある子どもを持つ親の会の方々から、教育の場で発達障害の理解を深めるための研修に使ってほしいと、寄付金をいただき、昨年の8月から2年の期間で市内の各学校へ巡回して研修を行っています。

講師は、豊川市のNPO法人「ゆう」の副理事長で、療育相談や生活相談に携わっている荻野ます美さんです。

2年目に入り、市内27校ある小中学校のうち、18校(9月1日現在)で実施していただきました。また今年度は、保育園にも呼びかけ、198名もの保育士の方にご参加いただきました。

この研修は、まず発達障害の概念について講義をした後、実際に発達障害のある方が日々感じているもどかしさ・生きづらさの一端を理解していただけるように、参加者全員に様々な疑似体験をしてもらいます。



参加した教員や保育士の方々から、「障害を持っている子の感じ方や気持ちなどをとても分かりやすく教えていただき勉強になった。」「体験することで本人達の気持ちが分かった。」などの感想をいただいています。

発達障害は、そのお子さんの小さな頃からの早期発見・早期療育が必要であると言われています。そのため、さまざまな機会を通じて多くの方の理解促進を図っていきます。巡回研修は、田原市内のなるべく多くの小中学校で実施することを目標にしており、今年度後半も実施していきます。

## “発達障害”とは？ ～脳機能の障害～

発達障害とは、発達期に脳に機能的な問題が起きたために、発達の領域(認知、学習、言語、社会性、運動、手先の細かな動き、注意力・行動コントロール)に、困難が生じることをいいます。

『発達障害者支援法』では、「自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害、その他これに類する脳機能の障害であってその症状が通常低年齢において発現するものとして政令で定めるもの」と定義されています。

発達障害の方には、日常生活にサポートが必要な知的障害を伴う方もみえれば、大学などの高等教育を受けて社会で活躍している方もみえます。

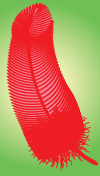
発達障害は以前、育つ環境が関係していると言われていましたが、現在では**脳機能の障害である**ことがわかっています。そして、**適切な療育・教育・支援を行えば、支障なく生活できる可能性が高い**こともわかってきています。

具体的な支援方法としては、

- 書くことや計算が苦手な方は、パソコンなど適切な機器を使用する。
- 暗黙のルールが読み取りにくい方には、ルールを正しく説明する。
- 学校や職場で混乱した時には、落ち着くための居場所や時間を設ける。
- 先の見通しがもてない方は、カレンダーなどに予定を明記する。
- 作業手順が分からない時は、番号を振って手順書に整理する。

これらはあくまで一例にすぎませんが、このような工夫が支援する上では有効な場合が多いです。

発達障害は一見してわかる障害ではないため、さまざまな誤解を生んでしまうことがあります。しかし実際には、一人ひとりに合った支援があれば、誰もが自分らしく生きていけます。大事なことは、何ができて何が苦手なのか、どんな魅力があるのか、といった「その人」に目を向けることです。



# 赤い羽根共同募金に ご協力ください

本年も10月1日から12月31日までの3ヶ月間にわたり、赤い羽根共同募金運動が全国一斉に始まります。皆さまの温かいご支援・ご協力をお願いします。

※ 募金は、市内金融機関（岡崎信用金庫、ゆうちょ銀行は除く）、社会福祉協議会の窓口で振込用紙で受付けています。また、募金箱が各市民館等に設置してあります。

※ 募金箱を設置し、募金活動にご協力していただける商店・企業はご連絡ください。

田原市共同募金委員会（田原市社会福祉協議会内） ☎23-0610

昨年度、市民の皆さまにご協力いただいた募金の使い道を一部ご紹介します。  
ご協力ありがとうございました。

## NPO法人ゆずりは学園



不登校、ひきこもりの子ども達を支援するためのボランティア・市民用のお風呂の改装。



ありがとう  
メッセージ

代表：峯名智彦

毎年8月に不登校、ひきこもりの子ども達を対象としたサマーキャンプを行っています。多くのボランティアの方に関わっていただいているのですが、皆さまのおかげで、今年は入浴が快適に行えました。地域の憩いの場となるよう活動してまいりますので、今後ともよろしく願いいたします。本当にありがとうございました。

## NPO法人うたた

障害者レスパイトサービスのための洗面工事。



ありがとう  
メッセージ

代表：中根昌子

障害のある方々の自立支援の足掛かりとなるレスパイトサービスに、新たに洗面所を設置することができました。赤い羽根に込められた多くの方々のお気持ちに対し、募金の大切さを改めて感じています。皆さま、本当にありがとうございました。

# お知らせ・参加募集

## 要約筆記入門講座

要約筆記とは、聴覚障害者の方（特に途中から聴覚障害者になり手話でのコミュニケーションが困難な方）に、話の内容をその場で文字にして伝える筆記通訳のことです。この講座では要約筆記の基本的な技術を学びます。

- 日 時 10月2日<sup>土</sup>、9日<sup>土</sup>、16日<sup>土</sup> 13:30～16:00
- 場 所 田原福祉センターボランティアルーム
- 定 員 15名（高校生以上）
- 講 師 OHPたはら
- 申込期限 9月29日<sup>木</sup>



## 傾聴ボランティアフォローアップ講座

昨年実施した傾聴ボランティア講座には多数の方に受講していただきました。今年度は、講師に豊川市のボランティアサークル「えんがわの会」の方々をお願いをし、実際の活動の様子を聞きながら、「傾聴」の仕方を学ぶ講座です。

- 日 時 平成22年10月21日<sup>木</sup> 13:30～15:30
- 場 所 田原福祉センター大会議室
- 定 員 30名
- 受講対象者 昨年参加した方及び「傾聴」に関心がある方
- 講 師 えんがわの会
- 申込期限 10月15日<sup>金</sup>



「傾聴」とは、相手のお話を「聴く」ボランティアで、単に、話を聞くだけでなく、心で聴いて受け止めることが求められます。話したくても話せない（話す機会がない）方のために活動することを始めてみませんか？

## 手話入門講座

耳の不自由な方を理解し、日常会話を行うことに必要な初歩的な手話表現技術を学ぶ講座です。

- 日 時 10月8日<sup>金</sup>～11月26日<sup>金</sup>までの毎週金曜日、全8回 19:00～21:00
- 場 所 田原福祉センターボランティアルーム
- 定 員 15名
- 受講対象者 手話や聴覚障害者への支援活動に意欲や関心のある方
- 講 師 田原市聴覚障害者協会・手話サークル「でんでん虫」
- 申込期限 10月1日<sup>金</sup>



●申し込み・問合せ先 田原市社会福祉協議会 ☎23-0610

## 婚活料理教室 独身者の皆さん、料理で交流を深めませんか

- 開催日 10月9日☎ (申込み締め切り9月末)  
11月13日☎ (申込み締め切り10月末)  
12月5日☎ (申込み締め切り11月25日)
- 時間 10:00~14:00
- 場所 田原福祉センター
- 定員 女性10名 男性10名
- 参加条件 女性 田原市内外の独身者(年齢20歳以上)  
男性 田原市内在住の独身者(年齢25歳以上)
- 参加費 1,000円
- 問い合わせ ふれあい相談センター ☎0531-23-3009



## 第24回福祉のつどい

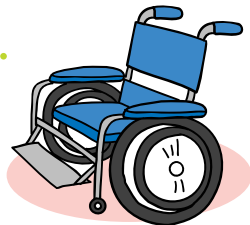
今年の福祉のつどいの講演会はつボイノリオ氏をお招きして、荒井千里・小高直子アナウンサーとのトークショー形式で行います。同日には、こころの健康フェスティバル「ハート・イン・東三河」も開催いたしますので、多くの皆さんのお越しをお待ちしています。

- 日時 平成22年11月14日☎ 10:00~15:00
  - 場所 田原文化会館及び体育館
  - 主催 田原市社会福祉協議会
  - 内容 福祉ボランティア表彰式、ボランティア・福祉協力校体験発表、模擬店、バザー、体験教室など
- ※ 詳細については、11月上旬の新聞折込広告に掲載します。



## 車いす短期貸出事業のお知らせ

社会福祉協議会では、短期間“車いす”を必要とされる方に無料で貸出を行っています。けがなどで病院への送迎や、学校・職場での利用、旅行などの外出時の利用などお気軽にご利用ください。



- 貸出期間:原則1ヶ月以内
- 貸出にあたっては、申請が必要です。
- 田原福祉センターでは土曜日、日曜日も貸出を行っています。
- 問合せ先 田原市社会福祉協議会 担当 中西 ☎23-0610

## ふくし募金箱 新規設置店募集

ふくし募金箱を置いていただける皆さんを募集しています。ぜひご協力をお願いいたします。

- 問合せ先 田原市社会福祉協議会 担当 岡本 ☎23-0610



## ? ふくしクイズ ?

### 問題

赤い羽根共同募金運動の実施期間は次のうちどれでしょう?

- ① 10月1日から11月30日
- ② 11月1日から12月31日
- ③ 10月1日から12月31日

ヒント 福祉だより5ページをご覧ください。

ハガキに答えと福祉だよりや社会福祉協議会へのご意見、ご感想をお書き添えのうえ、ご応募ください。抽選で5名の方に図書カードをお送りします。

- ▼締切 平成22年10月17日(当日消印有効)
- ▼応募先 〒441-3422 田原市赤石2-2 田原市社会福祉協議会

※7月号の応募数は27通でした。ご応募ありがとうございました。

# ご寄付ありがとうございました

(平成22年7月1日～8月31日)

- ・トヨタ自動車労働組合 田原支部 様
- ・ショッピングタウン パオ 様
- ・匿名1件

## こんな時、こんなお金を・・・

- お祝い事、ご香典の一部
- 各種チャリティーバザーの益金
- 商店の開店等の記念行事の一部
- 福祉のために役立てようと思った時  
※所得税や法人税などについて、優遇措置があります。

# よみとき福祉用語

今回のテーマは『ボランティア』です。

「ボランティア」の語源はラテン語の「ボランタール(自由意志)」、フランス語の「ボランテ(喜び、精神)」と言われており、とても広い意味を持ちます。奉仕活動や環境運動をする一握りの人だけがボランティアの対象ではありません。

「誰かがやってくれるだろう」と人任せにせず、みずからその『誰か』になろうとする意思が大切です。明るく挨拶をすること、お手伝いしましょうかと声をかけること。

誰もが、日々の生活の接点の中で、誰かのために出来ることがあります。人は一人では生きていけないもの。相手の笑顔は、きっとあなたに喜びと幸せをくれるでしょう。

# 『心配ごと相談開催スケジュール』

相談無料  
秘密厳守

- 1 相談は、すべて予約が必要(2ヶ月以上先の予約はできません)。
- 2 相談時間は、20～30分を目安として下さい。
- 3 開催日によって、対応する相談員が変わりますので、予約の際にご確認下さい。

月	日	時間	開催地区	弁護士	司法書士	土地家屋調査士	民生委員	人権擁護委員	行政相談委員	障害者相談員	女性相談員	家庭相談員	母子自立支援員
10	5(火)	13:30～16:00	渥美	○			○	○				○	
	6(水)	13:00～16:00	田原	○			○	○	○		○		
	13(水)	13:00～16:00	赤羽根						※				
	19(火)	13:30～16:00	渥美	○			○		○				○
	20(水)	13:00～16:00	田原	○	○		○			○		○	
	28(木)	13:00～16:00	田原	○									
11	2(火)	13:30～16:00	渥美	○			○	○				○	
	10(水)	13:00～16:00	田原	○			○	○	○		○		
	16(火)	13:30～16:00	渥美	○			○	○				○	
	17(水)	13:00～16:00	田原	○		○	○			○			○
	25(木)	13:00～15:00	田原	○	愛知県巡回法律相談								
12	1(水)	13:00～16:00	田原	○			○	○	○		○		
	7(火)	13:30～16:00	渥美	○			○	○				○	
	8(水)	13:00～16:00	赤羽根						※				
	15(水)	13:00～16:00	田原	○	○		○			○		○	
	16(木)	13:00～16:00	田原	○									
	21(火)	13:30～16:00	渥美	○			○		○				○

※赤羽根地区(赤羽根福祉センター開催)での行政相談をご希望の方は、赤羽根福祉センター ☎45-3499へご連絡ください。

## ◆開催場所、予約申込先

田原福祉センター 社会福祉協議会内 ☎23-0610

渥美福祉センター(あつみライフランド)社会福祉協議会内 ☎33-0279

## 消費生活相談室

訪問販売や契約トラブル、悪質商法など、生活する中で困ったことがありましたら、お気軽にご相談ください。

- ◆日時 毎週金曜日 10:00～12:00
- ◆場所 田原福祉センター及びあつみライフランド
- ◆相談料 無料
- ◆問合せ 田原市役所商工観光課 ☎23-3516

福祉だよりの一部は社協会員の皆さんの会費によって作成されています。